

◆国民健康保険税率改正について

問 本年度税率改正をしなければならぬ理由は何か。
市長 保険給付費が前年度と比較して約4億1千800万円の増となり、これは平成14年度の健康保険制度改正により老人保健の対象年齢が70歳から75歳に段階的に引き上げられたこと及び3歳未満の乳幼児の給付率が7割から8割に引き上げられたことなどによるものです。

問 今後国民健康保険の運営に当たって国民健康保険運営協議会で十分に時間をかけて、制度改革を含めて医療費の県拠出金、国などの補助金、被保険者数の動静、保険料の収納対策、医療費の適正化対策、保険事業推進への取り組みなど、さまざまな観点から十分精査して、毎年度の保険料率に反映させてもらいたいと思うが如何か。
市長 議題の案件が限られていますので慎重に審議をしながら決定をするというように、決して安易にこれを国保運営委員会等で決定をしたということでは

ありませんので、ご理解をお願いします。

問 国保の健全化と市民の健康、幸せに直結する施策として一つの提案ですけれども、「八街健康都市宣言」発令をして、全州市を挙げて、健康づくりの市民運動を推進されたいかがか。縦割り行政を廃して基本検診の充実、高齢者就労の推進、生きがいづくりのインストラクターの育成、健康体操や筋肉トレーニングの奨励など、あらゆる知恵、工夫を集めて市民の健康づくりへの、いわば健康づくりプロジェクトという形で「八街健康都市宣言」を八街総合計画の重要施策の柱に位置づけて、国民健康保険の危機打開と市民の皆様の協力をいただいで、ヒューマンフィールドやちまたのヒューマンが健康で幸せなヒューマンであるようにしなければならぬと思うのですけれども、この「八街健康都市宣言」、市長の見解は如何か。

市長 十分検討します。



個人質問 新宅 雅子

◆子どもの安全対策

問 子どもを犯罪等の危険から守るため「防犯ブザー」を提供していただきたいが如何か。
教育長 防犯ブザーの貸与について本市では現在考えておりません。本市では現在対策の重点として3点、一つ、一人で下校しない。一つ、不審者に出会ったとき、大きな声で、助けてと叫ぶ。また近くの「110番の家」に飛び込む。この3点を対処方法としてとっています。現在の防犯対策を継続し、訓練を通して定着させ、もしものときに備えたいと考えています。

問 本市としては学校内や通学路を含めた安全対策をどのように考え、どのように推進されるのか。
教育長 子供さんたちの安全確保及び通学路を含む学校の安全管理は、最重要課題として認識しています。そこで教職員の危機管理意識の高揚及び学校安全対策の推進体制の整備を図ること。「八街市教育委員会危機管理マニュアル」を再編

集して、いざというときに迅速かつ的確な対応が可能となるように万全を期しています。

◆八街駅南側地区について

問 八街駅南側周辺整備をどのように考えているか。
市長 八街駅自由通路の供用開始に伴い、南口利用の実態を把握した上で、周辺住民の意向や南口利用者の意見等を踏まえながら、地域に即したまちづくり構想を検討したい。

問 空き店舗等を利用して子どもを一時預かる等、子育て支援のための場を提供していただきたいが如何か。
市長 八街駅南側地区については、空き店舗等が見受けられ、子育て支援の場として考えることも一案かと考えますが、本市は平常保育でも一時保育でも子供の健やかな成長と安全確保のため、また遊びの重要性により園庭が必要であることなどを配慮し、子育て支援を進めていますので、空き店舗での一時保育は考えていません。

◆児童クラブについて

問 女性が安心して働けた

め、そして、子どもの放課後の安全のため児童クラブの設置は喫緊の課題と考えるが、各学校区への設置の状況は如何か。
市長 全学区に児童クラブの設置の必要性は十分認識しています。交進児童クラブを設置するため、今議会に建設費等を計上し、16年9月から受け入れを開始の子定であり、今後も未設置学区への児童クラブ設置に向けて、地域の状況等も視野に入れ、計画的に進めたい。

◆教育問題

問 学校をノースモーキングエリアにすることは、既に時代の流れと考えるが、本市としては今後どのように取り組んでいかれるのか。
教育長 受動喫煙を防止するような喫煙所を設け、その場所以外では全面禁煙としています。

◆児童虐待について

問 通報から解決までの問題点を含めて本市の状況は如何か。
市長 本市では児童に対する相談等は家庭児童相談室

が中心となり、民生児童員、主任児童員等のご協力をいただき、問題解決に努めています。ご近所でも小さなことでも結構ですので気付かれたときには家庭児童相談室にご一報いただければ幸いです。

◆インフルエンザ予防接種について

問 3才未満の乳幼児にインフルエンザの予防接種を無料で行う要望を多く聞いているが、実施の考えは如何か。また、中学3年生、高校3年生の受験生に無料で行う考えは如何か。
市長 予防接種に関する知識の普及を図るため、広報や各学校の保健だより等を活用して予防対策方法を周知しているため、ご理解をお願いいたします。なお、無料化は、現在考えていません。

